



## 「身の回りの水溶液の正体」

理科 総合

(1) ねらい 日常生活には様々な液体があります。この実験では、8種類の水溶液（水道水、精製水、食酢、炭酸水、食塩水、レモン水、アンモニア水、重曹水）を、五感や科学の力を使って調べます。pH 試験紙、DPD 試薬、硝酸銀などを使い、それぞれの性質に基づいて液体を分類し、系統的な分析を行います。



(2) 対象

- ・小学高学年～中学生
- 学年に応じて内容が異なります。
- ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします

。

(3) 講師

一般社団法人ディレクトフォース  
理科実験グループ  
企業の元役員を中心とした授業支援の団体

(4) 形式

- ・所要時間 60分、90分（土曜授業可）
- ・クラス単位で理科室等で行います。
- ・複数クラスの場合は時間をずらして行います。

(5) 内容

8種類のうち、色のある液、においのある液を見つける。  
リトマス試験紙の赤と青で、酸性、中性、アルカリ性の水溶液を識別する。  
8種類の水溶液を識別する順番を考え、分析する順番を決める。  
考えた順番に沿って、水溶液を識別する順番に決定して、分析を開始する。  
最後に残った水溶液に DPD 試薬を加えて、水道水を識別する。

(6) 費用

教材費、器材運搬費：ご相談ください。  
【問合せ先】理科実験グループ松尾 ☎ 080-5487-9853  
(一社) ディレクトフォースの社会貢献活動のため、講師に関わる経費は「無料」です。  
・事後に、児童・生徒からの「感想文」を送っていただきますようお願いします。

(7) 申込み 実施日2ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から  
ディレクトフォースの方には、当本部から連絡を取らせていただきます。  
詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。